

# プログラム (敬称略)

9時30分 《一般演題》 — 座長 — 田中祐尾

1. 「ベルツの日記」の登場人物 山上勝久 (大阪市立大学)
2. 四川成都老官山の漆経穴人形再考 猪飼祥夫 (北里大学)
3. 新出「緒方郁蔵肖像」について 古西義麿 (除痘館記念資料室)
4. 原爆乙女と谷本清牧師 飯塚修三 (いづか眼科)

10時40分 — 座長 — 猪飼祥夫

5. 大村達斎の墓碑名 八木聖弥 (京都府立医大)
6. タブーと治療 井上綾瀬 (龍谷大学)
7. 京都帝国大学医科大学初代学長坪井次郎—ドイツ留学当時の事績 榊原正義 (藤田保健衛生大学)
8. ロイヤル・ロンドン・ホスピタルにおける病院医師の学統と志 柳澤波香 (東京都)

11時50分 関西支部総会

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 事務連絡・追悼           | 事務局長    |
| 議決事項経過説明・議決・新理事紹介 | 猪飼祥夫 監事 |
| 支部長挨拶             | 奥澤康正    |

『醫譚賞』贈呈式

————— 昼休み —————

13時00分 《特別講演》 — 座長 — 古西義麿

## 幕末と明治初期の関西医学の隆盛と長崎

演者 長崎大学医学部名誉教授 相川忠臣

14時15分 《一般演題》 — 座長 — 園田真也

9. 河川信任(1736~1811)による刑死体解剖について W・ミヒエル (九州大学)
10. 本居宣長『折肱録』に見る在京医学修行の一側面 吉川澄美 (東京都)
11. 曲直瀬道三(1507~94)の出生に関する事項について 葉山美知子 (京都医学史研究会)
12. 明治期の新聞に見る浅田宗伯とその塾生たち 松岡尚則 (研医会)

15時25分 — 座長 — 松岡尚則

13. 18世紀の眼科学の考察 園田真也 (枕崎市)
14. 「彌性園方函」に関する研究 (第一報) 三鬼丈知 (大谷大学)
15. 「親試実験」再考 小曾戸明子 (おそど未病研究室)

16時20分 — 座長 — 猪飼祥夫

16. 伊藤玄恕『病家要論』(1695)にみる病家心得の内容 平尾真智子 (順天堂大学)
17. 英国輸血サービスの発展について 香戸美智子 (大阪府)
18. 治療の日選びから見る『医心方』の鍼灸治療 島山奈緒子 (京都市)

17時05分 閉会の辞 監事 猪飼祥夫

《紙上発表》

1. スウェーデンの特別支援教育における医療的支援 小野尚香 (畿央大学)
2. 絵巻物に見る口腔の事柄 西巻明彦 (日本歯科大学)
3. いわゆる『儒医』についての考察V—儒墓 田中祐尾 (大阪市立大学)

メモ

.....

.....

.....